

Roles of interstitial carbon on transgranular fatigue crack resistance of ferritic steels

リ, ボチン

<https://doi.org/10.15017/1866299>

出版情報 : Kyushu University, 2017, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	李 博川
論文名	Roles of interstitial carbon on transgranular fatigue crack resistance of ferritic steels (フェライト鋼における粒内疲労き裂伝ば抵抗に及ぼす格子間炭素の役割)
論文調査委員	主査 九州大学 教授 野口 博司 副査 九州大学 教授 津崎 兼彰 副査 九州大学 教授 戸田 裕之

論文審査の結果の要旨

本研究は、炭素量を変化させたフェライト鋼に微小き裂を導入した疲労試験を行い、疲労き裂の伝ば挙動解析と破面のフラクトグラフィ解析による疲労き裂の伝ば・停留に関する疲労メカニズムの検討を通して、炭素などの固溶元素により疲労き裂伝ば特性が大きく変化する可能性を示したものである。著者が示した成果は、機械工学上寄与するところが多い。よって本論文は博士（工学）に値するものと認める。